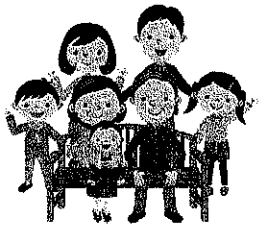
在宅看取りに関する啓発講座

最期まで自分らしく生きるために
人生の最終段階における医療・ケアについて考えてみませんか

人は、命の危険が迫ると３／４の方が今後の治療やケアなどについて自分で決めたり人に伝えたりすることができなくなると言われています。

秋田県では、年間１万５千人以上の方が亡くなっており、最後まで自分らしく生きるための準備について、関心が高まっています。

この度の啓発講座では、２０１８グッドデザイン賞を受賞した「ナラティブブック秋田」の取り組みや、「人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）」を先取りしたオレンジホームケアクリニック（福井県）の取り組みを紹介し、秋田県における在宅看取りのあるべき姿をみんなで考えます。



日　時　令和元年 10 月 12 日（土）午後２時～４時

場　所　秋田県医師会館会議室（秋田県総合保健センター４Ｆ）
　　秋田市千秋久保田町６の６　ＴＥＬ018－833－7401

対　象　県民及び医療・介護・福祉・行政関係者等

参加費　無料　定　員　80 名

申込先・問合せ先　秋田県医師会事務局　田中迄　TEL018-833-7401　FAX018-832-1356
　　E-mail：info@akita.med.or.jp

※駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用の上ご来場下さい。

【プログラム】

開会（14:00）

講演

「ナラティブブック秋田の取り組みについて（仮）」（14:05～14:45）
　　秋田県医師会副会長　伊藤　伸一　氏

（休憩）

「人生の最終段階における医療・ケアについて（仮）」（14:50～16:00）
　　オレンジホームケアクリニック理事長　紅谷　浩之　氏

閉会（16:00）

申込み書　　ＦＡＸ：０１８－８３２－１３５６

在宅看取りに関する啓発講座に参加希望します（10 月 12 日）	
（ふり）氏　（がな）名	
所　属 該当するもに○をつけて下さい	１．県民 ２．医療介護関係者（職種：　　） ３．その他　　（職種：　　）
連絡先	電　話
	ＦＡＸ

一般社団法人秋田県医師会